

提携米通信

2019年2月号・黒瀬農舎



冬は、夏場に仕入れた中古の農機具のレストア。7万円のトラクターと5万円の欧州製の芝刈り機をドッキングさせ、材料代12万で150万円以上の草刈り機に改修。市販製より丈夫で高能率化ほぼ成功。今後10年以上は使えそうだ。

働き動けば、身体も心も健康となる・貧乏性

今年の冬も暖冬です。

住宅地から15Km近く離れている我が家の田圃は、普段の冬は、道路も田圃も雪に埋もれて、カンジキを履くか、歩くスキーやスノーモービルでないと辿り着くことが出来ません。（除雪幹線道路からの4Kmの間）

ところが、昨年冬の一時と、今年の冬は今の所ほとんど雪がなく、厳寒期だというのに、雪はたまにほんの少し降るだけで、青空が広がり太陽がシャンシャンと照り、初夏のような日もあります。

ところで、高齢と電気溶接作業のたたりでしょうか、昨春より視力がだんだんと落ち、運転免許や猟銃免許の更新が難しくなってきたため、昨年12月に白内障のレンズ挿入を行いました。

見事に視力1.5近くに回復しましたが、この施術に伴う眼科通いで、12月は仕事をする日がめっきり減り、運動不足が主因と思われますが、年末から血圧が異常に高くなりました。

そこで、正月以降は毎日せせと仕事をして動くことにしました。

まずは桜の剪定。田圃の桜は毎年春には豪華な花を誇ってくれますが、40年余り経つと花芽の密度が粗くなって来ました。その若返りには剪定が有効とのこと。暖冬のお陰で今年は真冬に田圃に行けます。青空が広がる中チェーンソーで剪定しました。

次ぎは、草刈機やモミガラ運搬装置の整備や改良。倉庫で溶接など鉄鋼作業や機械いじり。3週間余り毎日働いて身体を動かした効果は実にテキメン。血圧はほぼ正常に戻って来たようです。

昨年未の誕生日には、協会健保保険証の返納通知を受け、後期高齢者保険証を渡されて、名実共に「老人」に仲間入り。

「歳をとっても、貧乏性は変わらないネ」と家族や友人たちに笑われている次第です。



桜切る馬鹿！とも言われるが、上手な剪定は樹を若返らせる。暖冬に助けられ田圃の桜の剪定作業。

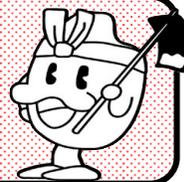
提携米 黒瀬農舎

〒010-0445

秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4の7

黒瀬 正・友基

TEL:0185-45-3088 FAX:45-2887



★我が農舎は、電話受付の専任スタッフはおりません。日中は倉庫作業等で、留守電受けが多くなりますが、ご了承をお願いします。

★電話は、日祭日や、夜間もOKです。

★新米のご贈答利用も宜しく願います。

E-mail: akita@kurose.com Web: 提携米 黒瀬農舎

検索

★黒瀬農舎からの返信メールが自動的に迷惑メールフォルダに分類されていることがあるようです。返信のメールが届かない場合は迷惑メールフォルダの確認やメールの設定をご確認下さい。

★宅配便運賃の値上がりに伴い、複数の運送会社を使うことに致しました。そのため、出荷日/サイズ/お届け先によっては、以前(前回)と運送会社が異なることがあります。ご了承下さい。

気候変化は人の性格まで変える/秋田の冬と秋田人

過去に何度か紹介したように思いますが、私たち一家が日本海沿いに900Kmほど北上して、郷里滋賀からこの秋田に移住した40年余り前の当地の冬は実に厳しいものでした。

暖かい地方から北国に来たから厳しく感じたのではなくて、本当に厳しかったのです。

最低気温は-5℃前後でさほどではありませんが、日中の最高気温は0℃を超える日はほとんどありません。

ですから、クリスマス前に降った雪は、3月中頃まで溶けることはありません。

そして、正月明けから2月一杯の50日余りは、ほぼ毎日地吹雪が吹き荒れ、10日間に一度も太陽を見ないことが度々、ホワイトアウトに遭遇し身の危険を感じることもありました。

当時は、地方にはまだショッピングセンターやスーパーなどが無い時代ですから、気晴らしの買い物など楽しむ術もなく、ほとんどの人々の娯楽は、テレビを見るか（それも民放は1.2局しかありません。今でも民法地デジは3局）酒を飲んでの冬籠りです。



除雪機
ウォーミングアップ
一月はほとんど雪が
ありませんが、雪が
でも、除雪機を放つ
ておくとバッテリー
が上がりません。
今日少し雪が降つ
たので、除雪機のウ
オーミングアップ。
このクラスの除雪
機は最近高額の除雪
用になりまし。た
うては、四、五年前
のこのクラスは、
百万円を超えな
うては、四、五年前
のこのクラスは、
が入れられた中古機を私
がレストアした代物。
2019.1.27撮影

我が一家4人が秋田に移住したのは春先でしたが、最初の頃に、秋田の人々に接して強く感じたことは、人柄が悪いわけではないのですが、明るさがなく、暗くて話さない人々。……これらを不思議に思いながら夏を越し、冬を迎えました。

初めての冬を体験して、これらの疑問は直ぐに解きました。

太陽の照らない暗い日々を、外出することもなく、寒くて厳しい家の中で過ごしていると、気が滅入ります。ノイローゼに罹りそうになるのです。

我が村は移住者ばかりの地域ですので例外ですが、当時の秋田の近隣の集落では、車を持っている家庭はほぼなく、交通も遮断されますから、やる事が無い。どの集落でもヤクザでもないのに毎日博打を行ったり、ドブロクの飲み過ぎで酒乱になった人が幾人もいたり、自殺者が多いことに驚きました。これらの原因は冬の厳しさからです。このような厳しい北国の気候との関連の様は、かの柳田国男翁も伝えてくれなかったように思います。

でも、その後日本の経済は急速に目覚しく発展し、田舎のどの家庭も車を何台も持つようになり、ショッピングセンターも一杯でき、公共の除雪体制も万全で、雪が降ろうと、寒さが厳しかろうと行動は自由自在。50歳以下の秋田の人々は、昔の秋田を体験することは勿論、知ることもありません。みんな明るく、よく話すようになりました。

その上、10年余り前から暖冬で、厳寒期に雪が溶けたり、雨が降ったり、何日も青空が広がり太陽が照ったり……。

冬が暖かく、明るくなったことは、好いことですが、温暖化、不順な天候は私たち自然相手の百姓にとっては気掛かりな時代を迎えたものです。

お餅や手作り味噌などのご注文ありがとうございました。
☆**手作り味噌セット、大豆、糀などは1月下旬以降のおコメと一緒にお届け中です。**
☆お餅は、袋に微細な穴が開くなどすると、カビが出ます。
(防腐剤など無添加ですので、1000に1袋程度の事故率は避けられないのが実情です。)
(未開封の場合は、賞味期限内は、交換、返金など対応しますのでご連絡下さい。)
(*未開封の保存は常温でOK。*賞味期限後も変色なければ1年過ぎても食べてOKです。)